

貴族の政治とその全盛

学習日 月 日

点

1 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

藤原氏は、他の貴族をおさえて朝廷の重要な地位を独占し、天皇にかわって政治を動かすようになった。次の和歌は、その力が頂点に達したころによまれたものである。

この世をば わが世とぞ思ふ、(A) の 欠けたることも なしと思へば

- ① Aにあてはまる語を答えなさい。()
- ② この和歌をよんだ人物はだれか。()
- ③ ②のあとを継いで、朝廷の政治を動かした子はだれか。()
- ④ この和歌がよまれた時期を、次から1つ選びなさい。
[9世紀 10世紀 11世紀 12世紀] ()
- ⑤ 藤原氏はどのようにして勢力をのばしたか。「娘」「天皇」「きさき」の語を使って書きなさい。
()

2 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

藤原氏が朝廷で力をふるっていたころ、都から遠い地方では、政治の乱れが目立つようになっていった。都の貴族たちは、地方でおこっていることに関心をはらわなくなっていった。

- ① 次のA・Bにあてはまる役職名を、それぞれ答えなさい。
A 天皇が幼いあいだ、天皇にかわって政治を行う職。
B 天皇が成人したのち、天皇を助けて政治を行う職。
A () B ()
- ② 藤原氏がA・Bの職につき、朝廷の政治を動かしたしくみを何というか。
()
- ③ このころの地方のようすとしてあてはまらないものを、次から1つ選びなさい。
ア 現地へ行かず代理人を送る役人がいた イ 任期のあいだに富をたくわえる役人がいた
ウ 各地で農民が団結して立ち上がった ()
- ④ 10世紀ごろ、地方を治めるしくみはどのように変わったか。「国司」の語を使って書きなさい。
()

解答

- 1
- ① 望月
 - ② 藤原道長
 - ③ 藤原頼通
 - ④ 11世紀
 - ⑤ 自分の娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇に立てることで勢力をのばした。

- 2
- ① A 摂政 B 関白
 - ② 摂関政治
 - ③ ウ
 - ④ 地方の政治は、国司にほぼ任されるようになった。